

発行所

氷川神社社務所

〒166-0003

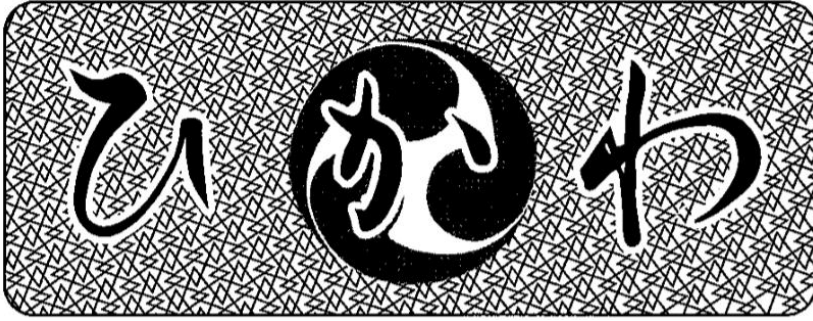
東京都杉並区高円寺南4-44-19

電話 03-3314-4147

FAX 03-3315-0034

<https://www.koenji-hikawa.com/>

発行責任者
松井 美加子



初詣の参拝者

謹賀新年

年頭のご挨拶

〳悠々と急げ〳



新年の始めにあたり、謹んで御国の安寧を祈念申し上げますと同時に、日頃からお世話になっている氏子崇敬者や関係者のご健勝とご多幸を祈念申し上げます。

昨年は天皇陛下がご即位を迎え、平成の御代から新たな御代へ替わりました。平成という時代が終わり、令和という新しい時代が始まりました。昨年は大きな台風と集中豪雨が日本列島を襲い、大規模な水害をもたらしました。その影響で多数の方々が亡くなられました。改めて哀悼の意を捧げると共に、今なお被災生活を懸命に営み続けておられる方々に心よりお見舞い申し上げます。新時代では改めて大自然の存在に感謝し、共存していくという考えを日々の生活で意識することが肝要と考えております。

当神社におきましては、昨年8月に本社神輿が誕生するという慶事を迎えることができました。初めての神幸祭も氏子地域の皆様、そして全ての関係者のご協力、御尽力を賜りまして、無事に斎行することができました。改めて御礼申し上げます。

今年には「悠々と急げ」を肝に銘じて「足場固め」の一年としていく所存です。これまで先代の方々が築き上げてきた伝統や歴史を継承しつつも、新たな時代に対応すべく、日々知恵を絞り、身体を動かして、汗をかき、着実に実行していく所存です。皆様にとりましてこの一年が素晴らしいものとなるように心より祈念申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。

令和二年 元旦

高円寺氷川神社 宮司

松井 美加子



令和2年 元旦祭齋行



年末には除夜祭、令和二年を迎えると同時に元旦祭を齋行致しました。

神事前には氏子の皆様より年末までに納めて戴いた御神札や御守をお焚き上げをしました。その後、新年を迎えると同時に除夜太鼓の儀を行い、元旦祭齋行となりました。祝詞では今年一年における国家と氏子の皆様の安寧、繁栄、健康を祈念しました。元旦祭終了後は氏子青年会のご奉仕による甘酒、お神酒の提供がなされ、多くの参拝者に振舞われました。

また元旦からの初詣では多くの参拝者にお越し戴きました。今年一年の皆様のご多幸を心より祈念申し上げます。

厳かな雰囲気の中での宮司による祝詞奏上



年明けと同時に多くの参拝者がお越しになりました

氏子青年会より甘酒とお神酒の提供を戴きました



氏子青年会の皆様



温かい甘酒とお神酒で身体を温めることができました

お焚き上げの様子



初詣の様子

氏子青年会の伊藤さんは毎年夜通しでお焚き上げを手伝って戴いてます



昨年より多くの参拝者を迎えることができました

令和二年新年奉納者御芳名

金貳萬円

村田光紘

金壹萬円

グリーンアップル

高円寺中通町会

五明礼次郎

佐治珠美

金伍仟円

杉山幸一

浅井俊昭

(株)装飾フジシマ

佐藤順子

(有)柏屋

峰広光生

金参仟円

浅井和子

清酒

村田光紘

高円寺交通(株)

菅野信子

佐治珠美

(有)小町酒店

恵比寿クリニック産後整体院

(株)ガッツインターナショナル

(株)ベンギン

NTT東日本南関東東京事業部東京北支店

東日本旅客鉄道(株)高円寺駅

(株)小さなコーポレーション

合同会社ILSK

順不同・敬称略



鏡餅 (株)小林米店

氷川神社の匠

〜其の十三〜

一昨年9月より開始した日々の境内清掃整備は順調に進んでおり、日々神社が清らかに変化していくことを実感しておりますが、それに加えて境内各所や備品などの修復、整備も並行して開始しました。金子さんと山本さんが中心となり、老朽化、損傷したものを丁寧に手作業で修復し、新たな命を吹き込み、また新たなものを作り出してくれています。

今月紹介するのは「気象神社・氷川神社末社大掃除」です。新年を迎えるにあたり気象神社拝殿、氷川神社末社を高圧洗浄機を使い汚れを除去しました。あつという間に綺麗になり、気持ちよく年を迎えることができました。今年も金子さんと山本さんの力を借りつつ一つ一つ整備を進めていきたいと考えています。



新年を迎えるにあたり綺麗に磨かれた気象神社



高圧洗浄機で作業を進める金子さん



末社も丁寧に磨かれました



(株)横浜DeNAベイスターズ

気象神社では個人・法人向けの気象にまつわる様々な祈願祭を執り行っていますが、今回は毎年晴天祈願にお越しになる法人様を紹介したいと思います。

気象神社 (晴天祈願祭)

1月6日(月) (株)横浜DeNAベイスターズ

様が晴天祈願の為に御来臨されました。2015年から毎年1月にお越し戴いており、晴天祈願の神事を斎行させて頂いております。プロ野球球団を運営する同社のホームグラウンドは「横浜スタジアム」ですが、屋外スタジアムのため、試合消化や集客は天気左右されるとのことです。

球団側の熱心な営業努力もあり、集客は年々高まっています。2018年には観客動員数が球団初の200万人を超えて、そして2019年は最速(64試合目)で200万人に到達しました。

今年も三原一晃専務取締役球団代表、木村洋太取締役副社長以下9名の役員の方々がお越しになり、今年一年が晴天となるように祈願されました。

まずは間もなく始まる春季キャンプにおいて、選手の方々が怪我無くスタツフや職員の皆様が健康に過ごせるように、またシーズンが始まれば、ベイスターズファンで青く染められた横浜スタジアムと雲一つない青い空とが一体化することを心から祈念申し上げます。

今年も氏子の子供たちを連れて横浜スタジアムに応援に行く企画を考えて実行したいと思います。関係者皆様の健康を祈念申し上げます。



(株)横浜DeNAベイスターズの皆様



晴天祈願の様子



連夜大盛況の横浜スタジアム



気象神社【てるてる守り】



てるてる守り

てるてる坊主の形をした
てるてる守り

気象神社授与品の紹介④

『日本唯一』の気象神社には連日多くの参拝者がお越しになります。参拝後は気象神社の授与品をお求めになられる方も増えております。毎月気象神社の授与品を紹介させて頂いております。

最近では企業様、団体様からの祈願依頼が増えております。晴天祈願をはじめとする気象に関する各種祈願を承っておりますので、お気軽にご相談ください。

今月は「てるてる守り」の紹介です。

見た目の通り、てるてる坊主の形をしたお守りです。晴天祈願に加えて、「ご自身の“心”も晴れやかになる」ように祈願させて頂きました。色は赤と青の二種類ございます。遠方からお求めになる方はもとより最近では外国人の方もお求めになることが増えております。



小松原庸子スペイン舞踊団
創立50周年記念パーティー

12月10日(火)小松原庸子スペイン舞踊団創立50周年記念レセプション・パーティーが開催され、参加してきました。(於スペイン大使館)

日西両国で長年に渡りフラメンコの普及活動に取り組んでこられた小松原庸子スペイン舞踊団の功績に敬意を表し、ホルヘ・トレド駐日スペイン大使が主催したものです。当日は多くの関係者がお越しになり、祝福ムードに包まれました。



ご挨拶をされる
小松原庸子さん



演者の皆様



生ギター演奏



フラメンコが披露されました



参加者で小松原庸子スペイン舞踊団を祝福しました

～NHK全国放送コンテスト～

NHK全国放送コンテストは全国放送教育研究会連盟と日本放送協会が主催する高等学校の生徒を対象とした放送のコンテスト。大きく分けて、アナウンス・朗読・テレビ番組・ラジオ番組の各部門で審査が行われる。また、審査はないが校内放送研究発表会として、研究発表が行われる。(かつては研究発表部門として審査を行っていたが、現在は発表のみですすべての学校に研究奨励が贈られる)

1954年に第一回大会が行われ、2019年で66回を数える。地方大会で上位に入賞した個人・団体が東京のNHKホール国立オリンピック記念青少年総合センターで開かれる全国大会で技を競い合う。

なお、1981年から1983年(第9回記念大会)まで行われた中学招待部門を踏まえ、1984年よりNHK杯全国中学校放送コンテストが開かれている。



昨夏、第66回NHK杯全国放送コンテストが開催され、日本大学第二高等学校放送部が参加しました。エントリ作品は「日本唯一!? 天気神社は高円寺にあり!」。気象神社を題材にドキュメント番組を作成して、全国大会に臨みました。何度か取材やロケにお越しになり完成したものを先日DVDという形でご奉納戴きました。とてもわかりやすい内容で部員の皆様の頑張りが見事に結実されていました。

第66回NHK杯
全国放送コンテスト

天皇陛下御即位奉祝

国民祭典

11月9日(土)天皇陛下の御即位を国民で祝い申し上げるための「国民祭典」が皇居前広場で開催されました。

第一部「奉祝まつり」では全国の郷土芸能や御神輿が華やかに繰り出し、第二部「祝賀式典」では各界の著名人からお祝いのメッセージの披露や奉祝演奏が行われました。

当日は全国から6万人を超える人が参加して天皇陛下の御即位をお祝いしました。また氷川神社氏子青年会の皆さんは第二部の「祝賀式典」に参加しました。



多くの参加者で埋まった皇居前広場



郷土芸能の披露



奉祝演奏を披露する嵐の皆さん

グリーンバード高円寺チームによる境内清掃

12月21日(土)グリーンバード高円寺チームの皆様が境内清掃にお越しになりました。

グリーンバード高円寺チームはゴミ拾いを通じて、高円寺に関わる様々な人をつなげて、地域を盛り上げる為に活動されています。

当日は境内各所の落ち葉を全て集めて戴きました。清掃終了後は、神社の由緒や活動についてお話をさせて頂きました。今後とも宜しくお願ひ申し上げます。

グリーンバード高円寺チームの皆様



隅々まで落ち葉を拾って戴きました

鳥居横看板の修復

昨夏、鳥居横の鉄柵を除去し、磨くことにより綺麗に蘇った氷川神社の看板ですが、今回更に磨き上げてから、さらに塗装を施し、文字を塗りなおしました。夜間用にライトアップも施しました。参拝者が最初に見る氷川神社の「顔」ともいえる看板が修復したことで益々多くの参拝者がお越しになることが期待されます。



- ①2019年夏前：看板前に鉄柵があり看板が見えにくい状態
- ②2019年夏：看板前の鉄柵を除去し開放的になりました
- ③2019年12月：看板を磨き、文字も塗り直しました。



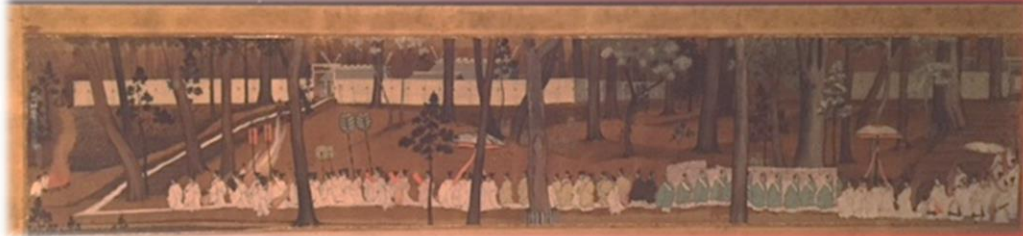
先々代宮司 山本実の絵画

先日、氏子地域のある方より「先々代宮司から戴いた絵があるんだけど、家を改修することになったから引き取ってほしい」というご連絡を戴きました。確かに先々代宮司の山本実の絵画でした。貴重なものなので、神社で預かることになりました。山本実は絵画が得意で絵画を近所の皆様に配布していたようです。



(右)今回引き取った絵画

(下)大広間に飾ってある「式年遷宮」の模写



東京都氏子青年協議会 令和元年度忘年会

12月8日(日)東京都氏子青年協議会の忘年会が開催され、氏子青年会と共に参加してきました。(於東武レバントホテル東京)

東京都には約千四百の神社がありますが、氏子青年会を単位組織として抱えている神社は多くはありません。当日は14社の氏子青年会が参加され、交流を深めました。どこの氏子青年会も昔からの伝統を継承しているものの、会員の高齢化問題は加速しており、若返りは喫緊の課題のようです。少しでも若い世代に氏子青年会の活動を理解してもらい、また気軽に入会しやすいように各氏子青年会も知恵を絞り行動を起こしています。

高円寺氷川神社の氏子青年会も昨年若返りを図っていますが、今年益々世代交代が進んでいくことと思われれます。



各氏子青年会はそれぞれの半纏を着用して参加されました



三本締めで盛会を締めくくりました



中締めの挨拶は会長の由井宮太郎さんがされました



副会長の加藤山葉さんが高円寺氷川神社氏子青年会の自己紹介、活動紹介をしました

即位の礼が始まると同時に大きな鮮やかな虹が現れました



令和元年の「一文字」は?!

日本気象協会が毎年実施しているその年の気象を漢字一文字で表す企画が昨年も気象神社で行われました。昨年は、度重なる大型台風、集中豪雨などが私たちの生活を脅かし、忘れることができないものでした。昨年は気象予報士や一般の皆様によって「災」「台」が選ばれました。

一方、気象神社として「虹」を選ばせて戴きました。昨年10月の天皇陛下即位の礼の日、天皇陛下が高御座に登場した瞬間、大雨が一気に上がり、東京の空に大きく鮮やかな虹が現れました。令和の時代では、悪い天気(出来事)がガラッと変わり、良い虹の架け橋が出来ることを祈念申し上げます。



(上)気象神社として「虹」を選びました

一般の皆様、気象予報士の皆様によって選ばれた「一文字」

活発な意見交換がなされました



- ✓ 庚申文化会
 - ✓ 北一丁目町会
 - ✓ 北中央自治会
 - ✓ 北二丁目町会
 - ✓ 中通町会
 - ✓ 南五丁目町会
 - ✓ 緑ヶ丘町会
 - ✓ パル商盛会
 - ✓ 氷川町会
 - ✓ 南中央町会
 - ✓ 氏子青年会
 - ✓ 総代会責任役員
- 浅井 俊昭
 - 高田 芳作
 - 山岸 正博
 - 槻木 克美
 - 藤森 邦子
 - 本目 春夫
 - 中里 勝
 - 布澤 好子
 - 藤崎 明
 - 渡辺 孝司
 - 由井 営太郎
 - 渡辺 忠司
 - 大河原 和雄
 - 戸塚 康司
 - 村中 丈祐
 - 高橋 捷泰
 - 小泉 好一
 - 杉山 幸一
 - 西川 正雄
 - 小暮 幸一
 - 加藤 山葉
 - 大河原 章雄

年末の総代会を開催しました

昨年末に令和元年最後の総代会を開催しました。総代会では昨夏初めて齋行した神幸祭の各種報告を行い、次回についての意見交換を行いました。色々な課題がありますが、一つ一つクリアにして次回神幸祭を齋行できるように準備をしていきたいと思えます。

総代会出席者(敬称略・順不同)



フラダンスを披露



ご挨拶をされる会長の佐山朝子さん

高南宝扇会クリスマス会

12月16(月)日高南宝扇会のクリスマス会が開催されたので参加してきました。(於座高円寺)

宝扇会からは当神社の清掃業務に対して多大なるご支援を賜っております。宝扇会と知り合ったのは、ちょうど一年前のこの時期でした。いつも元氣な皆様には負けないように頑張っていこうと思います。今年も宝扇会の行事には積極的に参加していきます。このクリスマス会でも百人近い参加者で熱気に溢れ、歌を歌ったり、フラダンスを踊ったりして楽しい時間を過ごしました。



熱気あふれる盛会となりました



盆栽飼育を始めました

今般、神社で盆栽飼育を始めました。氏子地域の「盆栽屋ラビアデッソ(高円寺南4丁目)」の店主である小澤克己さんに相談したところ、季節に応じて定期的に入れ替えて戴くことになりました。飼育は簡単なものではありませんが、小沢さんの協力を戴きつつ、きちんと育てていきたいと思えます。

店内には喫茶スペースがあり、コーヒーを楽しみつつ、小澤さんが盆栽の“いろは”をわかりやすくお話ししてくれます。



盆栽屋 ラビアデッソ

☎ 03-3312-2468

住所 高円寺南4-22-1



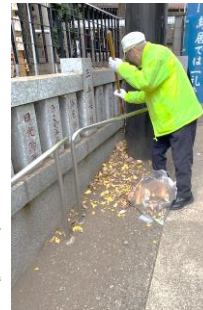
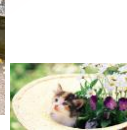
氷川神社 年末の境内大掃除



ありがとう
ございました

大量の収穫を前に全員で記念撮影

12月7日(土) 氏子地域の皆様と一緒に境内清掃を行いました。昨年から始めたもので日頃からお世話になってる氏子の皆様と一緒に神恩感謝を示しつつ、境内清掃をするものです。境内にある大銀杏大木のイチヨウの葉が落ちてくるのがとても遅れていましたが、12月になってから急速に落ち始めて、清掃前日には境内一面が黄金に輝く落ち葉で一杯になりました。しかし宝扇会の皆様を中心にきばきと落ち葉の収集が進められ、あつという間にゴミ袋40袋程度の落ち葉が集められました。清掃活動もちろん大切ですが、氏子の皆様が集まり、一体感を醸成することこそ肝要と考えておりますので、今後も皆様が気軽に集まれる行事を考えて、確実に実行していきたいと改めて認識しました。



高南宝扇会による清掃植樹作業⑨

令和元年12月15日(日)



日頃からお世話になっている高南宝扇会ですが、今年の4月から毎月第三日曜日に神社の清掃などを手伝って戴くことになりました。4月に始まって九回目を行いました。今回はピークを迎えた落ち葉の収集と、悪天候で枯れてしまった一部の花の植え替えをし花を用意したので、これからはしっかりと水を与えて、育てていきたいと思えます。毎月本当に感謝しています。今後とも宜しくお願い申し上げます。改めて宝扇会の皆様には感謝を申し上げます。



今年一番の落ち葉の量でした



今年一年本当に有難う御座います 9

★ ころえんじん ★
第二十九話

氷川神社の運営に日頃から協力戴いている方々にそれぞれの想いを自由に語って戴きます。

題名の「★ころえんじん★」は「ころえんじ(高円寺)」と「じん(人)」を組み合わせた言葉(題名)です。

第二十九話は高南宝扇会会長の佐山朝子さんです。



さやま あさこ
佐山朝子
高南宝扇会会長

「群馬〜東京へ」

縁があつて、高円寺の佐山家へ嫁いで47年目になりました。嫁いで最初の10年間位は、家族で実家にしょっちゅう帰っていました。実家の父がとても子煩悩で、私たちが帰るのをとても楽しみにしており、よく電話があり、主人も親孝行と思い、暇を作つては、実家に行くようにしてくれました。又、親が生きていた時は私たちがどこへ行くよりも楽しみにしました。ある時は、今は亡きおじいちゃん、おばあちゃん、職員と私達家族4人で帰つたこともありました。普通の事だと思ひますが、実家の両親が歓迎してくれていたので、私も我がままに放題でした。改めて親の有難みを痛感しております。佐山家に嫁いでは、氷川神社はとも身近な存在でした。考えてみますと毎年元旦は必ず家族全員で一緒に初詣に

大東京信用旅行
主催の旅行にて

出かけ、先代の山本宮司には息子たちのお宮参りから始まり、七五三やマンション、隣の一軒家の地鎮祭と、また孫三人もお宮参りと七五三でお世話になりました。また昨年、現松井宮司には最後の孫の七五三で祈禱して戴き、大変お世話になりました。二代に渡りご縁を戴きまして感無量です。主人から聞いた話ですが、昔はお祭りの時には神社の境内には動けないほどの屋台(夜店)が出ていて夜の10時までやっていて、終わるのを待つて氏子青年会の仲間30人くらいで境内の清掃をして、家に帰るのが夜中の12時頃だったそうです。またお祭りの時期には、境内でお祭りの太鼓練習や高南長寿会宝扇会の(母体)による盆踊りの練習も行われました。私も主人に頼まれて、よくオーケストラーにアイスクリームを買に行きました。今となつては懐かしい思い出です。神社の大広間での映画鑑賞会や高南長寿会の新年会の様子の写真などがおばあちゃんのアльバムに残つてます。嫁いできて間もなく地域の氏神様が氷川神社であることを教えられました。そんなことから人生の節目には必ず神社にお参りをしていきます。お陰様で長男は新百合ヶ丘でインプラントの認定医として8人のスタッフを抱える院長として歯科クリニックを開業しております。次男は3代目で佐山椅子製作所を継いでくれております。息子夫婦たちも自然と氷川神社を身近に感じて育つてくれました。



(左)東京都民安全推進本部長賞表彰式会場



宝扇会創立10周年記念祝賀会で石原伸晃先主と記念撮影



杉いき連の会合にて

先代の山本宮司から現松井宮司に代替わりしてからは、宝扇会との付き合いが一段と深くなり、現松井宮司と紺谷さんには宝扇会の活動に参加、協力を戴いており感謝しております。特に紺谷さんの歌は声を通して素晴らしく宝扇会の皆の楽しみになってます。また宝扇会防犯パトロール活動として6月1日「気象祭」やひな祭り餅つき大会、例祭などのお手伝いを



宝扇会お花見の会にて

宝扇会で歌唱大会に参加

自己紹介

氏名 : 佐山 朝子(サヤマ アサコ)
生年月日 : 昭和24年6月24日
出身地 : 群馬県渋川市
血液型 : A型
趣味 : 食べる事、食べ歩き
特技 : 料理
座右の銘 : 不言実行
高円寺お薦めスポット : 気象神社
一言 : 遠くの親せきより近くの他人



積極的に協力しております。昨春秋には「高南宝扇会防犯パトロール隊」が東京都から「東京都民安全推進本部長賞」で表彰を受けました。嬉しいと同時に恐縮をし、今まで以上に努力していこうという気持ちになりました。考えてみますと、防犯活動として地域の清掃や公園、緑道、神社などの花壇の花植えや手入れ、管理など地道な活動を10年以上継続していることが地域の治安向上に貢献していると評価された事だと考えてます。紺谷さんには東京都の「大東京防犯ネットワーク」ホームページの作成にあたり、日頃の防犯活動の写真提供など協力を戴きまして心から感謝を申し上げます。これからの「継続は力なり」で家族のような存在である仲間と一緒に、いつか誰かの模範にしてみたい存在になれたら嬉しいです。宝扇会の活性化の為に皆さんと手を取り合つて頑張ります。

★こうえんじん★

第三十話

氷川神社の運営に日頃からご協力戴いている方々にそれぞれの想いを自由に語って戴きます。

題名の「★こうえんじん★」は「こうえんじ(高円寺)」と「じん(人)」を組み合わせた言葉(題名)です。

第三十話は東京高円寺阿波おどり振興協会理事長の久保田潤一さんです。



くぼた じゅんいち
久保田 潤一
東京高円寺阿波おどり
振興協会・理事長

「一九七〇年代氷川神社雑感」

一九七〇年代の中頃だろうか、小学校高学年の夏休み終盤のハイライトは氷川神社の緑日と夜の阿波踊りであった。昼間はいくらか小学生とはいえ、子供神輿を担ぐ事は当然のこととで、沢山のお菓子をもらったり、何故だか甘い麦茶を飲んだりして、さく々と神輿を担ぎ、昼間の部の終了となる。

いち早く自宅に帰ると、年に一度の阿波踊りにやってくる母方の祖母や従兄弟が自分の帰りを今かとばかりに首を長く待つばかりだった。お囃子の音がどこからともなく聞こえてくると、いよいよ阿波踊りの始まりです。大人は見物に、子供達は元より踊りには興味がなく、気持ちは夜のワンダーランド、氷川神社に向いていた。お小遣いを手に握りしめ、屋台の金魚すくいやかき氷、りんご飴や焼きそばなどを食べ、お祭りを堪能したものでした。そうしている間に夜も更け、阿波踊りも午後九時で終了すると、祭礼初日にも終わ



令和元年東京高円寺阿波おどり開催前の安全祈願祭にて

を迎える。自宅に帰り、テレビを見たりしていると、これは例年の事であったが、夏休みも残り3、4日くらいしかないことを急に思い出して、ぞっとしたものだ。ジタバタ考えたところでどうにもならない事なので、親に叱られながら必死に残った宿題をやったことは苦い思い出である。

高円寺で生まれ育った私にとっての氷川様は初詣に始まり、夏のお祭り、お天気を祈りたい時など、ありとあらゆる場面で神頼みをする大切な場所である。

私は丁度一年前、脳梗塞で倒れ、左半身不自由になったが、皆さんの助けを得ながら生活をすることができている。これも氷川様を中心に心温かい高円寺の方々に感謝の気持ちしかない。

～神社より～

今月は佐山さんと久保田さんを紹介させて戴きました。佐山さんは高南宝扇会の会長を務めており、持ち前の明るさと気配りで常にメンバーの中心にいます。本当にこの一年はお世話になりました。これからも宝扇会とは共に活動していければと思います。久保田さんは伝統ある高円寺阿波おどりの実行部隊のトップです。今や国内外より百万を超える観衆が集まるようになった阿波踊りゆえ大変なことも多くあるかと思いますが、これからも毎年楽しませてくれることを期待します。これからも一人でも多く紹介していきたいのでご協力をお願い申し上げます。

自己紹介

- 氏名 : 久保田 潤一 (クボタ ジュンイチ)
- 生年月日 : 昭和33年2月15日
- 出身地 : 杉並区高円寺北
- 血液型 : B型
- 趣味 : 釣り
- 特技 : 寝る事
- 座右の銘 : 特になし
- 高円寺お薦めスポット : 氷川神社
- 一言 : これからもよろしくお願いします。



お知らせ

◆「僕らの時代の禊3」に気象神社が登場

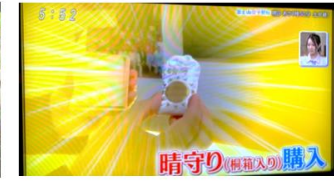
12月29日(日)フジテレビ「僕らの時代の禊3」に気象神社が登場しました。毎年年末に開催される「富士山女子駅伝」を紹介する番組で、地元富士市出身の佐野瑞樹アナウンサーが気象神社に晴天祈願にお越しになった様子が紹介されました。



◆「グッとラック！」に気象神社が登場

1月13日(月)TBSテレビ「グッとラック！」で気象神社が紹介されました。気象予報士の根本美緒さんがご参拝をされ、気象神社の授与品をお求めになられた様子などが紹介されました。

気象予報士の根本美緒さんが気象神社にお越しになりました



◆「本当にあった!ご利益あやかり神社」に気象神社が登場
1月5日(日)BS朝日「本当にあった!ご利益あやかり神社」に気象神社が登場しました。



◆「又吉直樹のヘウレーカ」に気象神社が登場予定
2月19日(水)NHK Eテレ「又吉直樹のヘウレーカ(22時)」で気象神社が登場予定です。お時間があれば、是非ご覧ください。



ひな祭り餅つき大会

- ◆ 3月1日(日) 正午より
- ◆ 氷川神社境内にて
- ◆ お餅と豚汁の提供(予定)



昨年のひな祭り餅つき大会の様子

編集後記

ひかわ166号をお送りしました。令和初めての正月を迎えることができました。昨年は多くの事がありました。今年も足元を固めたいと思っております。地道にしっかりと頑張りたいと思っております。